



しかはま自然観察会

のらえもん

2022年度

No. 3

2022.06.25

『人も 自然も みんな友だち』

第3回活動

「押し花遊び」6回目

・・・押し花で、葉書をつくってみよう・・・

きれいな色の押し花を選んで、葉書の上に載せました。

白だけの空間に、物語が生まれました。

アイロンをかけて、和紙で固定すると、ステキな絵はがきの、出来上がりー！

1, 日 時：2022年6月25日（土）午後2；00～4；00

2, 場 所：鹿浜五色桜小学校 図工室

3, 天 気：晴れ

4, 集 合：現地

5, 参加者：総数15名

内訳	大人	5
	中学	1
	小学	4
	年中	1
	スタッフ	5

6, 活動内容：

進行役は、高松さんです。「初めてで、緊張しました」と感想を述べていました。が、落ち着いた静かな進め方は、好評でした。

色とりどりの押し花・・・ピンクのヒメジオン、紫色のスマレ、赤紫のニワゼキショウ、黄色のカタバミ、名前のわからない青い花、白のドクダミ・・・などを使って、白いハガキの中にワンポイントのアクセントを飾ってみました。

和紙を上に乗せ、アイロンをかけて固定すると出来上がりです。

子どもたちは、お母さんといっしょに作り上げ、満足そうでした。

何よりも、お母さん方が一番熱心に取り組んでいました！

その活動の中で、端さんが「ここの五色桜小の校長先生は、西一小に初任で来たとき教えてもらったんです」「この絵はがきを、是非渡したいんですが、いいですか」と話してくれました。巡り巡っての出会い、いいですねー！

後日、その校長先生は「頂いた絵はがきを、私の宝物にします！」と語っていました。なんかドラマチックですね！

7, ふりかえりの感想

- おし花で、アイロンをかけたか、お花をおいたりするのが、たのしかったです。

梅島小2年

- おし花をどこにおくか、じっくりと考えて、世界に一つだけの絵はがきが作れて、とても学びなりました。

おし花と ハガキでつくる 芸術だ

鹿浜こども園

- たのしかったです。

年中

- 素敵な押し花を使って、ワクワクしながら作らせてもらいました。

自分では、なかなかこのような押し花が作れないので、押し花の作り方も知りた
いと思いました。

おてがみの ないようきめて しろあける

鹿浜こども園

- おしばなが、いがいとたのしくて、
またきたいとおもった。

江北小4年

- 友だちの、パクリをして、できた。

おしばなを がくぶちみたいに やりました

江北小5年

- 押し花で、ステキなハガキが、こんなに簡単にできて、ビックリです。
とても楽しかったです。

押し花で 世界に一つの 暑中見舞い

母

- おし花では、「ヒメンカのヒメンカによるヒメンカのための押し花」を作った。
おしばなで おかしをこっそり 食べました

江北小4年

- バランスを考えて配置するのが難しかったです。

むらさきの 花を葉書に とじこめて

母

- きれいにできて、たのしかった。

鹿浜菜の花中2年

- 久々に、童心に帰って、

楽しい時をすごしました。(押し花あそび)

スタッフ

- 久しぶりに、押し花遊びに参加しました。

花は、咲いたあともキレイな色です。

三色スミレの色は、ほんとうにキレイなままでした。

花の色 いついつまでも あざやかに

スタッフ